

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)

【公開番号】特開 2003-234911 (P2003-234911A)

【公開日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)

【出願番号】特願 2002-343299 (P2002-343299)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/52 (2006.01)

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/405 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 B

G 0 6 T 5/00 2 0 0 A

H 0 4 N 1/40 B

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 25 日 (2005.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するための方法であって、

複数の色分離層の第 1 番目を中間階調にして、第 1 色中間階調分離層を形成し、

前記第 1 色分離層と前記第 1 色中間階調分離層とに基づいて第 1 色誤差分離層を生成し

、

複数の色分離層の第 2 番目を修正して、少なくとも前記第 1 色誤差分離層に基づく修正された第 2 色分離層を形成し、

前記修正された第 2 色分離層を中間階調にして、第 2 色中間階調分離層を形成する、段階を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】 複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するために使用可能な中間階調生成システムであって、

前記色分離層、或いは、前記色分離層の修正されたもののいずれか 1 つから中間階調分離層を生成する中間階調生成回路又はルーチンと、

前記中間階調生成回路により生成された中間階調分離層と、前記中間階調分離層を生成するために使用された対応する色分離層とから中間階調誤差層を生成する、中間階調誤差層生成回路又はルーチンと、

少なくとも 1 つの中間階調誤差層に基づく次の色分離層から修正色分離層を生成する、修正色分離層生成回路又はルーチンと、を備え、

前記次の色分離層は、この修正色分離層を生成するために前記修正色分離層生成回路又はルーチンが用いる、前記少なくとも 1 つの中間階調層の少なくとも 1 つを生成するために前記中間階調誤差層生成回路又はルーチンによって使用されたものではない、ことを特徴とするシステム。

【請求項 3】 複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するた

めに使用可能な中間階調生成システムであって、

第1色分離層から第1中間階調分離層を出力する第1中間階調化部と、

前記第1色分離層から前記第1中間階調分離層を引き、第1誤差拡散層を形成する第1加算器と、

前記第1誤差拡散層と第1重み係数を掛け、第1重みづけ誤差分離層を形成する第1乗算器と、

第2色分離層と前記第1重みづけ誤差分離層を加算し、修正された第2色分離層を形成する第2加算器と、

前記修正された第2色分離層から第2中間階調分離層を出力する第2中間階調化部と、を備えることを特徴とするシステム。